



# むし歯のない子の紹介

## 3歳児健診にて

(9月6日実施)



**荒関日奈太ちゃん** (派立上)  
 ①夜は必ず歯みがきしています  
 ②元気がよいところ



**田中 亜依ちゃん** (派立上)  
 ①はみがきを必ずするようにしている  
 ②元気でかわいいところ



**川浪 稜生ちゃん** (薄市上)  
 ①毎日、歯みがきをしている  
 ②元気がいっぱいなところ



**鈴木 雄満ちゃん** (派立下)  
 ①仕上げみがき  
 ②笑顔

①むし歯をつくらないよつに、日頃気をつけていることは？  
 ②わが子の自慢できることは？



葛西卓人ちゃん (田茂木)



加藤夕飛ちゃん (深郷田上)



越野さくらちゃん (浜町)



阿部桃子ちゃん (深郷田下)

## 1歳6ヶ月児健診にて

(9月13日実施)



**海江田 七美ちゃん** (今泉下)  
 ①毎日がく事  
 ②自分でハブラシする所



山川 柊ちゃん (豊島)



三上 真凜ちゃん (今泉上)



佐野 美羽ちゃん (田茂木)



佐藤 百華ちゃん (芦野)



佐井川 真理ちゃん (富野)



熊木 慧都ちゃん (新町2)



葛西 姫由ちゃん (尾別)



松尾 美羅ちゃん (尾別)



野上 斗愛ちゃん (下高根)



野上 孝太郎ちゃん (下高根)



田名部 真央ちゃん (若葉町)



田中 愁人ちゃん (大沢内)



長谷川 愛良ちゃん (小泊派立)



小山内 梨乃ちゃん (今泉上)

# 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

平成19年度高齢者インフルエンザ予防接種を下記のとおり実施いたしますので、接種を希望される方は、町の指定する医療機関に直接お申し込みください。

1、対象者：①65歳以上の方(平成20年3月31日現在の満年齢)  
②60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の機能またはヒト免疫不全による免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省令で定める者

2、申込期間：平成19年10月22日から平成19年12月18日まで  
(接種申込は、医療機関へ直接お申込ください)

3、実施期間：平成19年11月1日から平成19年12月28日まで

4、負担金：1,000円(医療機関に納付)

5、接種日：医療機関ごとに違いますので、申し込みの際に接種日、接種時間を確認の上、お申し込みください。

## 〈医療機関〉

委託医療機関	申込先(電話番号)
公立金木病院	53-3111
小泊診療所	64-2117
井沼洋クリニック	69-1071
中里クリニック	57-3636
武田診療所	57-2134
井沼医院	57-2138
内潟診療所	58-3717

※生活保護受給の方は、負担金が無料となりますので接種医療機関に申し出てください。

### 〈お問合せ〉

中里保健センター

☎57-3920

小泊保健センター

☎64-3748

## 小泊小学校 健康教育

### いのちのお話し

公立金木病院 看護部長

角田 つね氏

9月4日、小泊小学校4年生を対象に助産師さんによる「いのちのお話し」講座を開催しました。

「みんなの命は、どこからきたのか？」性・妊娠、出産についてのお話し。みんなも大事に育てられて、今の命がある。命は一つしかない・決してリセットできない、大事な命であるというお話がありました。

また、心音を聞く機械で自分の心臓の音を聞いたり、男女の体の違いをゲームで楽しく学びました。



### お話しを聞いた小学生の感想

- ・いのちは一つしかないこと・リセットできないし、一度死んだらもう二度と生きれないことがわかりました。ぼくは人のいのちを大切にしたいです。ほかに友達の名も大切にしたいです。家族の命も大切にしたいです。
- ・「いのち」は、お母さんとお父さんからもらったいいじなものだと思います。これからも大事な大事な「いのち」です。
- ・お母さんが赤ちゃんをうむ時に、とてもいたくてもがんばってうむのが、とてもすごいなあと思いました。
- ・5人のお友達のいのちの音(心ぞう)を聞かせてくれました。みんなの音や速さは、一人一人ちがいました。ぼくは、このいのちの音でいきているんだなあと思いました。
- ・今日お話を聞いて、お母さん・お父さん・家族がちゃんと育ててくれているというのが、前よりもたくさんわかりました。へそのおも、あんなに長いとは思いませんでした。
- ・お父さんとお母さんに生まれたことをかんしゃしたいと思えます。これからはぼくがおとうさんとおかあさんをだいいじにしていきます。

### あなたの健康を守るために

いつまでも健康で、はつらつと生きていきたい。日本は世界有数の長寿国ですが、実は死亡原因の約6割は、生活習慣によるものです。

生活習慣病は、たとえ一つひとつの病気が小さくとも、異常が重なるとう重化し、死に至る恐れがあります。

健康を守るためには、毎日の生活の中で自分の体にもっと興味をもつこと。そして、**「1に運動、2に食事、3に禁煙、最後にクスリ」**

を健康づくりの合言葉に、生活改善に取り組んでみてはいかががでしょうか？

生活習慣病の予防は運動習慣や食生活、疲労、喫煙など、毎日の生活習慣を見直すことから始まります。また、1年に1回は健康診断で病気の早期発見・早期治療に努めること、病気になるたときはクスリで体をコントロールすることも大切です。

